

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（7月23日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (7月23日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,073 mm (7月22日16時から61 mm上昇)	O.P.+ 3,004 mm (7月22日16時から16 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,918 mm (7月22日16時から9 mm上昇)	O.P.+ 3,012 mm (7月22日16時から51 mm上昇)	O.P.+ 2,878 mm (7月22日16時から17 mm上昇)	O.P.+ 2,853 mm (7月22日16時から12 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,454 mm (7月22日16時から21 mm上昇)	O.P.+ 3,325 mm (7月22日16時から57 mm上昇)	O.P.+ 3,121 mm (7月22日16時から19 mm上昇)	O.P.+ 2,855 mm (7月22日16時から10 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 3,304 mm (初期値からの増加量4,521 mm, 7月22日16時から4 mm上昇) O.P.+ 2,443 mm (初期値からの増加量3,169 mm, 7月22日16時から295 mm下降) O.P.+ 4,232 mm (床面からの水位436 mm, 7月22日16時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 7月22日17時51分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項					

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。